

# 2016年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第1期)入学試験

## 専門科目 (共通専門科目) <組織経営分野>

【Ⅰ】下記の(1)～(5)から2題を選択し、簡潔に解答しなさい。

- (1) 組織において集権化と分権化それぞれが機能するのはどんな場合か、説明しなさい。
- (2) イノベーションとコモディティ化について、説明しなさい。
- (3) ドラッカーの「ビジネスの目的は顧客の創造である」という命題について、説明しなさい。
- (4) 「経済人」仮説について、サイモンの意思決定論から批判しなさい。
- (5) ハーツバーグの「動機づけ - 衛生理論」について、説明しなさい。

【Ⅱ】下記の(6)～(10)から2題を選択し、詳細に解答しなさい。

- (6) 「バーナード革命」について論じなさい。
- (7) 「人事労務管理」(PM)から「人的資源管理」(HRM)、「戦略的人的資源管理」(SHRM)への展開の意義を論じなさい。
- (8) 経営戦略論は、どのように展開してきたか。時代順に代表的な戦略論をいくつかあげ、焦点がどのように推移してきたかを説明しなさい。
- (9) 現代の企業環境におけるステイクホルダー・マネジメントの意義と可能性について論じなさい。
- (10) 少子高齢化が進む日本において求められる経営学(あるいは「経営学的思考」)について、経済学との違いから論じなさい。

# 2016年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第1期)入学試験

## 専門科目(指導希望教授担当科目) <企業行動論>

次の4つの問題から、2問を選び説明しなさい。

問1 日本の高度経済成長期について、全体の特徴と、とくに重要な6つの要因について説明しなさい。

問2 日本の製造業の海外直接投資について、アジアとの関わりをふまえて、その特徴と問題点を説明しなさい。

問3 日本における、非正規従業員の働き方の類型について、それぞれの特徴と問題点を説明しなさい。

問4 日本企業における能力主義人事政策の特徴を、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(職能資格制度、人事考課、能力開発、遅い選抜)